資料４

新潟県

大学病院機能強化推進事業における協議の場（プラットフォーム）

― 地域医療ニーズを踏まえた医師派遣・専門医育成の基本方針の具体化について ―

令和８年９月９日

新潟県



協 議 事 項

１．医師派遣・専門医育成の基本方針（案）

２．基本方針の具体化に向けた検討（案）

1．医師派遣・専門医育成の基本方針（案）

- 県が把握・提示する地域の医療ニーズと、新潟大学・富山大学の医師派遣・専門医育成の実態を踏まえ、今後の医師派遣・専門医育成を進めるため、以下を基本方針としてはどうか。

① 地域医療ニーズの俯瞰的把握

- 県は、個別の医療機関からの要望だけに基づくのではなく、医療需要推計、将来の医療提供体制、医師の確保状況、医師会の意見等を踏まえ、県内各地域の医療ニーズを客観的に把握・整理する。
- その上で、地域医療構想における医療機関の役割分担や連携等も踏まえ、県全体として、どの地域にどのような医師が必要かを整理し、新潟大学・富山大学と共有する。
- 大学病院との協議においては、個別の医療機関の要望への対応にとどまらず、地域全体の医療提供体制を踏まえた医師派遣のあり方を検討する。

② 医師派遣の全体最適化・専門医育成

- 新潟大学・富山大学は、県から共有される地域の医療ニーズを踏まえ、個別の診療科（医局）単位での派遣調整にとどまらず、大学病院全体として医師派遣を捉え、地域の医療ニーズに応じた医師派遣を全体最適化する。
- あわせて、将来の地域医療を担う医師を確保・育成するため、地域の医療ニーズを踏まえた専門研修の充実や、地域で専門医を育成できる研修環境の整備を進めるとともに、指導医の確保・派遣等に取り組む。

2．基本方針の具体化に向けた検討（案）

- 県内の各医療圏では、人口規模や高齢化、医療需要、医療提供体制、再編・機能分化の状況等が異なることから、基本方針の具体化に当たっては、地域や診療科ごとの状況を踏まえて検討する。
- まずは、地域医療構想に基づく医療機能の再編・機能分化の議論が進んでいる上越医療圏を対象として、医師派遣・専門医育成の取組の具体化に着手してはどうか。

上越医療圏から具体的な検討に着手する理由

① 中核病院・地域ケア病院の運営形態や各病院の役割等について、具体的な検討が進められていること
② 再編後の医療提供体制を支えるため、必要な医師の確保・派遣について、具体化する必要があること
③ 新潟大学・富山大学からの医師派遣等の実績があり、これまでの連携を踏まえた具体的な協議が可能であること

具体的な検討が必要となった段階で、
上越医療圏分科会を設置し、検討に着手